

日本比較文化学会関西支部 2022 年度総会・12 月例会のお知らせ

紅葉の季節となりましたが、関西支部会員の皆さまには、ご清栄のことと存じます。以下の通り、今年度の関西支部の総会・12 月例会を開催いたします。今回も、対面でのキャンパスの会場とオンライン (Zoom) をつないだハイブリッド形式の開催となります。万障お繰り合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

日時：2022 年 12 月 17 日 (土) 13:30-17:00

対面での会場：同志社大学今出川キャンパス 至誠館 33 番・34 番教室

<https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/imadegawa/overview.html>

オンライン会場：Zoom

Zoom オンラインで例会にご出席される支部会員は、裏面の関西支部事務局 (北林) に、例会前日までに、電子メールで連絡をお願いします。いただいたメールに返信し、当日の Zoom URL、パスワード等をお伝えいたします。

■ 研究発表 13:30～15:45

	至誠館 33 番教室	至誠館 34 番教室
13:30 ～ 14:00	山本 茉莉 (同志社大学大学院博士前期課程)・山内 信幸 (同志社大学) 「いわゆる「it」の特別用法」をめぐる再考察」	龐 朝霞 (奈良女子大学大学院人間文化総合科学研究科博士後期課程生活環境科学専攻)「中国の社区減災に関する実証的研究」
14:00 ～ 14:30	王 子涵 (同志社大学大学院文化情報学研究科博士後期課程)・山内信幸 (同志社大学教授) 『『狂人日記』の 5 つの翻訳本の定量的比較分析の試み—リーダビリティの定式化に向けて—』	崔 雪 (広島大学大学院人間社会科学研究科博士後期) 「新詩から見る現代支那—「海のひびき」の再解釈を中心に—」
休憩 (14:30～14:45)		
14:45 ～ 15:15	上田太郎 (同志社大学大学院博士後期課程)・山内信幸 (同志社大学教授) 「英語の「文法」と「言語使用実態」の矛盾に関する一考察—二重否定表現を中心に—」	千々岩 宏晃 (京都橘大学文学部専任講師) 「口論の捕まえ方—悩み相談サイトを利用した言語行為記述に基づく口論の分析—」
15:15 ～ 15:45	中村友紀 (関東学院大学教授) 「ボレアリズム的ハムレット：『ノースマン』・アムレット伝説・シェイクスピアの『ハムレット』」	

■ 講演 16:00～16:45 (至誠館 33 番教室)

中川久公先生 (京都恵美須神社宮司・同志社大学嘱託講師)
「京の為政者の悩みの種」

■ 関西支部総会 16:50～17:00 (至誠館 33 番教室)

1. 2021-2022 年会計決算
2. 2022-2023 年会計予算
3. その他

* 今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、全面的にオンライン例会になる可能性もあります。その場合、学会のサイト (<https://hikakubunka.jp/>) でお知らせいたしますので、対面で例会にご参加の前には、学会のサイトを必ずご確認ください。

* 例会終了後、河原町三条の「じろく亭」で懇親会を開催いたします (会費、3,500 円程度)。参加される会員は、11 月 30 日までに、裏面の事務局 (北林) まで電子メールでお知らせください。

* 会場校の「新型コロナウイルス感染拡大防止に関するガイドライン」により、検温、教室内でのマスクの着用をお願いいたします。

今後の予定

関西支部 3 月例会

日時：2023 年 3 月 4 日 (土) 14:00～17:00

会場：同志社大学今出川校地 (予定)

* 研究発表をご希望の支部会員は、下記関西支部事務局までお願いいたします。

2022 年度関西・中国四国・九州 3 支部合同研究会

日時：2023 年 3 月 18 日 (土) 13:00～

会場：広島経済大学立町キャンパス (広島市中区立町)

* 研究発表をご希望の会員は、2023 年 1 月末日までに発表要旨を、九州支部事務局 (yahiro@seinan-jo.ac.jp) に送付してください。

日本比較文化学会第 45 回全国大会・2023 年度国際学術大会

日時：2023 年 5 月 20 日 (土)

会場：北洋大学 (苫小牧市錦西町 3 丁目 2 番 1 号)

* 日本比較文化学会のウェブサイトにて発表申し込み等の詳細が発表されます。

日本比較文化学会関西支部事務局 (京都橘大学国際英語学部北林研究室内)
北林利治 VZV00407@nifty.com (大文字 VZV、00407 は数字です)